

当医院からのご案内

●当医院で、取り扱っている施設基準等は以下の☑印項目です。

☑歯科初診料の注1に規定する基準

歯科外来診療における院内感染防止対策に十分な体制の整備、十分な機器を有し、研修を受けた常勤の歯科医師及びスタッフがおります。

☐医療情報取得加算

当医院では、オンライン資格確認システムを導入しており、マイナンバーカードが健康保険証として利用できます。患者さんの薬剤情報等の診療情報を取得・活用して、質の高い医療提供に努めています。マイナ保険証の利用にご協力ください。

☐医療DX推進体制整備加算

当医院では、オンライン資格確認などを活用し、患者さんに質の高い医療を提供するための十分な情報を取得し、診療実施の際に活用しています。

☐情報通信機器を用いた歯科診療

当医院では、必要に応じて情報通信機器を用いた診療を実施しています。詳細につきましては、歯科医師、スタッフ等にご相談ください。

☐有床義歯咀嚼機能検査 ☐咀嚼能力検査 ☐咬合圧検査

義歯（入れ歯）装着時の下顎運動、咀嚼能力、咬合圧を測定するために、歯科用下顎運動測定器、咀嚼能率測定用のグルコース分析装置、歯科用咬合力計を備えています。

☐睡眠時歯科筋電図検査

睡眠時に歯ぎしりの疑いがある患者さんに、機器を用いて夜間睡眠時の筋活動の測定を実施しています。

☐口腔細菌定量検査

在宅等で療養中の患者さんや外来における歯科治療が困難な患者さん等を対象に、口腔内の細菌量を測定する装置を備えています。

☐歯科口腔リハビリテーション料2

顎関節症の患者さんに、顎関節治療用装置を製作し、指導や訓練を行っています。

☑歯科訪問診療料の注15に規定する基準

在宅で療養している患者さんへの診療を行っています。

☐在宅医療DX情報活用加算

当医院では患者さん宅への訪問診療時においても、オンライン資格確認などを活用し、質の高い医療を提供するための十分な情報を取得し、計画的な医学管理の下に、訪問診療を実施しています。

☐在宅歯科医療推進加算

居宅等への訪問診療を推進しています。

☐手術用顕微鏡加算

複雑な根管治療及び根管内の異物除去を行う際には、手術用顕微鏡を用いて治療を行っています。

☐歯根端切除手術

手術用顕微鏡を用いて治療（歯根端切除手術）を行っています。

☐歯周組織再生誘導手術

重度の歯周病により歯槽骨が吸収した部位に対して、特殊な保護膜を使用して歯槽骨の再生を促進する手術を行っています。

☑手術時歯根面レーザー応用加算

歯の根面の歯石除去を行うことが可能なレーザー機器を用いて治療を行っています。

☑う蝕歯無痛の窩洞形成加算

レーザー機器を用いて、無痛的に充填のためのう蝕の除去及び窩洞形成を行っています。

☑口腔粘膜処置

再発性アフタ性口内炎に対してレーザー照射による治療を行っています。

☑レーザー機器加算

口腔内の軟組織の切開、止血、凝固等が可能なものとし保険適用されている機器を使用した手術を行っています。

☑クラウン・ブリッジ維持管理料

装着した冠やブリッジについて、2年間の維持管理を行っています。

☑CAD/CAM冠及びCAD/CAMインレー

コンピュータ支援設計・製造ユニットを用いて製作される被せもの又は詰め物の治療を行っています。

☐歯科技工加算1・2

院内の歯科技工士による迅速な義歯（入れ歯）の修理及び内面適合法（軟質材料）を行っています。

☐歯科技工士連携加算1・2

患者さんの補綴物製作に際し、歯科技工士（所）との連携体制を確保しています。また、必要に応じて情報通信機器を用いた連携も実施いたします。

☐光学印象

患者さんのCAD/CAMインレーの製作に際し、デジタル印象採得装置を活用して、歯型取りを実施しています。

☐光学印象歯科技工士連携加算

患者さんのCAD/CAMインレー製作の際に光学印象を実施するにあたり、歯科技工士と十分な連携のうえ、口腔内の確認等を実施しています。

☑明細書発行体制加算

個別の診療報酬の算定項目の分かる明細書を医療費負担の無い方も含めて無料で発行しています。なお、必要のない場合にはお申し出ください。

☐一般名処方加算1・2

安定的な治療を提供する観点から、医薬品の処方、有効成分が同一であればどの医薬品（後発医薬品含む）も調剤可能な「一般名処方」を行っており、その旨の十分な説明を実施しています。

☐外来後発医薬品使用体制加算1・2・3

後発医薬品の使用を推進しています。医薬品の品質や安全性、安定供給体制等の情報収集や評価を踏まえて、処方薬を変更することがあり、その旨の十分な説明を実施しています。

☐歯科遠隔連携診療料

口腔がんをはじめとした、難治性の疾患をお持ちの患者さんの術後経過や症状確認等を行うために、ビデオ通話が可能な情報通信機器を用いて、専門的な診療を行っている他の保険医療機関と連携のうえ、必要な診療等を実施しています。

☐在宅歯科医療情報連携加算

通院が困難な在宅療養を行っている患者さんの同意の下、その診療情報等を活用し、計画的な歯科医学的管理を実施するための連携体制を常に整備しています。

☑歯科外来診療医療安全対策加算1

当医院には、医療安全対策に関する研修を受けた歯科医師及び医療安全管理者を配置、自動体外式除細動器（AED）を保有し、緊急時の対応及び医療安全について十分な体制を整備しています。

☑歯科外来診療感染対策加算1

当医院では、院内感染管理者を配置しており、院内感染防止対策について十分な体制を整備しています。

☐歯科外来診療感染対策加算2

当医院では、院内感染管理者を配置しており、院内感染防止対策について十分な体制を整えているほか、感染症法上での新興感染症等の発生時においても医科医療機関等との連携を取りつつ円滑な歯科診療を実施するとともに、新興感染症等に罹患した（疑似症状を含む）他の医療機関からの患者さんを受け入れるための体制を整備しています。

☐歯科治療時医療管理料

患者さんの歯科治療にあたり、医科の主治医や病院と連携し、モニタリング等、全身的な管理体制をとることができます。

☐在宅患者歯科治療時医療管理料

治療前、治療中及び治療後における患者さんの全身状態を管理できる体制が整備されており、下記の病院と連携し、緊急時の対応を確保しています。

☐在宅療養支援歯科診療所1・2

訪問診療に際し、歯科医療面から支援できる体制等を確保し、下記の歯科医療機関と連携しています。

☐地域医療連携体制加算

訪問診療に際し、地域医療連携体制の円滑な運営を図るべく、下記の歯科医療機関と連携し、緊急時の対応を確保しています。

☐歯科診療特別対応連携加算

安心で安全な歯科医療環境の提供を行うために、以下の装置・器具を備えています。
・自動体外式除細動器（AED）
・経皮的酸素飽和度測定器（パルスオキシメーター）
・酸素（人工呼吸・酸素吸入用のもの）
・救急蘇生セット
緊急時に円滑な対応ができるよう、下記の医科医療機関及び歯科医療機関と連携しています。

☐小児口腔機能管理料の注3に規定する口腔管理体制強化加算

歯科疾患の重症化予防に資する継続管理（口腔機能等の管理を含むもの）、高齢者・小児の心身の特性及び緊急時対応等に係る研修を全て修了するとともに、う蝕や歯周病の重症化予防に関する継続管理の実績があり、地域連携に関する会議等に参加しています。

☐歯科矯正診断料

歯科矯正セファログラムが行える機器を備え、歯科矯正の手術を担当する病院歯科と連携しています。

☐顎口腔機能診断料

歯科下顎運動検査、歯科矯正セファログラム、咀嚼筋筋電図検査が行える機器を備え、歯科矯正の手術を担当する病院歯科と連携しています。

連携先
医療
機関名

○越谷市立病院
○獨協医科大学埼玉医療センター

医療機関名： 川津歯科医院

令和 7 年 4 月

○草加市立病院
○丸山記念総合病院

管理者（院長）： 川津 泰一

一般社団法人 埼玉県歯科医師会（令和6年10月版）